官

| 平成十二年十月三日 | ルディング四番地五相互二番町ビ東京者千代田区二番町 | 四番地五 四番町 | 機構・省エネルギー・財団法人選等環 |
|-----------|----------------------------|---------------------|-------------------|
| Z | | | T LIA A BELL SON |
| 平成十二年十月三日 | 二番十九号アドレスビ東京都港区赤坂二丁目 | 二番十九号東京都港区赤坂二丁目 | 宅・木材技術セン財団法人日本住 |
| 平成十二年十月三日 | 泉茅場町ビル場町二丁目九番八号友東京都中央区日本橋茅 | 場町二丁目九番八号東京都中央区日本橋茅 | センター財団法人建材試験 |

2 第三章第二節中第八十二条の次に次の一条を加える。 を行う事務所の所在地並びに認定等の業務の開始の日は、 指定住宅型式性能認定機関のうち、前項に規定する者以外の者の名称及び住所、認定等の業務 国土交通大臣が官報で告示する。

第八十二条の二 指定試験機関のうち、民法第三十四条の規定により設立された法人の名称及び住 試験の業務を行う事務所の所在地並びに試験の業務の開始の日は、次のとおりとする。

| 機構境・省エネルギー財団法人建築環 | センター財団法人建材試験 | 総合試験所 | | センター財団法人日本建築 | ビング | 名称 | 指定試 |
|-----------------------------------|----------------------------|-------------------|--|-----------------|-----------------------------------|------------|------------|
| 四番地五東京都千代田区二番町 | 場町二丁目九番八号東京都中央区日本橋茅 | 丁目八番一号大阪府吹田市藤白台五 | | 目二番二号東京都港区虎ノ門三丁 | 四番地五東京都千代田区二番町 | 住 | n |
| ルディング 四番地五相互二番町ビ 東京都千代田区二番町 | 泉茅場町ビル場町二丁目九番八号友東京都中央区日本橋茅 | 号ヤマハラビル大阪府大阪市中央区南 | ビル 八号中央大通りFN に常盤町一丁目三番 一 大阪府大阪市中央 | ビルニー・東京都港区虎ノ門 | ルディング 四番地五相互二番町ビ 東京都千代田区二番町 | 所の所在地 | 試験の業務を行う事務 |
| 平成十二年十月三日 | 平成十二年十月三日 | 平成十二年十月三日 | | 平成十二年八月一日 | 平成十二年八月一日 | 言馬の美矛の房女のE | D 見 |
| | 1 | 1 | | | 1 | | |

2 所在地並びに試験の業務の開始の日は、国土交通大臣が官報で告示する。 指定試験機関のうち、前項に規定する者以外の者の名称及び住所、試験の業務を行う事務所の

(建築士法施行規則の一部改正)

第十二条 建築士法施行規則(昭和二十五年建設省令第三十八号)の一部を次のように改正する。 十四)」を 目次中「第十七条の十三」を「第十七条の十四」に、第二章の二 工事監理報告書 (第十七条の 第第第 ニニニ 章章章 ののの 四三二 講習(第十七条の十八)建築設備士(第十七条の十六・第十七条の十七)工事監理報告書(第十七条の十五) に改める。

第二章の二中第十七条の十四を第十七条の十五とする。

条の十三第二項」に「並びに」を「及び」に「で告示する」を「に掲載する」に改め、第二章中同第十七条の十三中「法第十五条の四第一項及び第三項、法第十五条の十三第二項」を「法第十五 条を第十七条の十四とする。

第二章中第十七条の十二の次に次の一条を加える。

(中央指定試験機関)

第十七条の十三(中央指定試験機関の名称及び住所、一級建築士試験事務を行う事務所の所在地並 びに一級建築土試験事務の開始の日は、次のとおりとする。

| 教育普及せ | 名 | |
|------------------|---------------------|------------|
| 及センター 入建築技術 | 称 | 中央指定 |
| 目十一番一号 東京都港区赤坂 | 住 | 試験機 |
| 号板六丁 | 所 | 関 |
| 一番一号東京都港区赤坂六丁目十 | う事務所の所在地一級建築士試験事務を行 | |
| 昭和五十九年二月一日 | 開始の日 | 一級建築士試験事務の |

|章の次に次の二章を加える

第

第二章の三 建築設備士

建築設備土

第十七条の十六 が定める資格を有する者(以下「建築設備士」という。)は、国土交通大臣が定める要件を満たし、十七条の十六 法第二十条第三項に規定する建築設備に関する知識及び技能につき国土交通大臣 次のいずれかに該当する者とする。

交通大臣が指定するものに合格した者であること。

次に掲げる要件のいずれにも該当する者 建築設備士として必要な知識及び技能を有するかどうかを判定するための試験として国土

ただし、前号の試験に合格した後五年を経過していない者にあつては、この限りでない。 修得させることができるものとして国土交通大臣が指定する講習を修了した者であること。 過去五年以内に建築設備に関する技術水準の向上に対応するために必要な知識及び技能を

る試験について行う。 前項第一号イの規定による試験の指定は、次に掲げる基準に適合すると認められる者が実施す 前号に掲げる者のほか国土交通大臣が定める者

職員、試験の実施の方法その他の事項についての試験の実施に関する計画が試験の適正かつ

確実な実施のために適切なものであること。 力があること。 前号の試験の実施に関する計画を適正かつ確実に実施するに足りる経理的基礎及び技術的能

三 試験以外の業務を行つている場合には、その業務を行うことによつて試験が不公正になるお

並びに試験の名称は、次のとおりとする。 第一項第一号イの規定による指定を受けた試験を実施する者の名称及び主たる事務所の所在地

| センター財団法人建築技 | 名 | 討 | |
|-------------|--------|---|--|
| 桁 教 育 | 称 | 野 | |
| 晉 及 | | を | |
| 東京 | | 実 | |
| 都港区 | 主 た | 於 | |
| 区赤坂 | る事 | व | |
| 坂 六 丁 | 務 | Ş | |
| 目十一番一号 | 所の所在地 | 者 | |
| 建築設 | i | 式 | |
| 備 | 験 | | |
| 士試験 | | | |
| | 名称 | | |

第一項第一号口の規定による講習の指定は、 次に掲げる基準に適合すると認められる者が実施

確実な実施のために適切なものであること。 職員、講習の実施の方法その他の事項についての講習の実施に関する計画が講習の適正かつ

力があること 前号の講習の実施に関する計画を適正かつ確実に実施するに足りる経理的基礎及び技術的能